編入学基礎資格証明書

(専修学校専門課程 <専門学校> 修了者 編入学用)

下記の者は、本校において修業年限が2年以上の専門課程を修了した者である。

フリガナ			性別	生	年	月 日	
氏 名			男・女	(西暦)	年	月	日
学 校 名 (修了当時の名称)							
学科 ・コース名 (修了当時の名称)			専 門 課 程 (修了当時の名	_			
入学・修了年月日	(西曆)	月 日	(西暦) 入学 ~	年	月		・ 修了見込 にOをつけてください
) 最終学歴(下記1・2・	3のいずれか該当する欄	にご記入ください)				
1 高等学校卒業			等学校			科	卒業
2 専修学校卒業			修学校 [門学校)			高等	課程 修了
3 その他							#NIT 193
— 〈语	高等学校卒業程度認定試験	 合格など〉					
※入学時の最終学歴が不ら	明の場合には右欄の□に✓	印を記入してください。					不明
専門十の称号の付与に	ニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ずれか該当する方に○印					
		り、専門士の称号が付与	- , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
2 専門士の称号は作	対与されていないが、総 	授業時数が1,700時間」 	以上または62単位 	立以上修得した者で 	ある		
専 修 学 校 設 置	記 可 年 月 日	(西暦)		年	月		日
上記学生が終了した記 専修学校専門課程設		(西暦)		年	月		日
備 考(校名	変更・廃校等)						
郡芸術大学長 殿				西暦		年	月
		2条) に定める大学編入	学資格を有する者	音であることを証明	する。		
<u> </u>							
学 学					公	印	
기							
(電話番号)						

証明書発行ご担当者様へ

本証明書は、専修学校専門課程を修了された方が、本学へ編入学するために必要な書類です。すべて貴校にて記入し、依頼者にお渡しください。なお、未記入項目があった場合、再発行いただくことになります。ご記入前に必ず79ページをご確認ください。

京都芸術大学通信教育部 (様式2)

編入学基礎資格証明書

(高等学校 専攻科 修了者 編入学用)

下記の者は、本校において修業年限が2年以上の専門課程を修了した者である。

フ リ ガ ナ					性	別		生	年	月	B	
氏 名					男	・女	(西暦)		年	Ξ	月	日
学 校 名 (修了当時の名称)					高等	穿 校		7	科			専攻科
現 在 の 学 校 名 (校名変更があった場合)					高等	学校		5	科			専攻科
	(西暦)					(西暦)						
入学・修了年月日		年	月	日	入学	~	年		月	日	修了・ (いずれかにO	修了見込 _{をつけてください)}
1 高等学校卒業 				— 専	等学校 修学校 門学校)	_					_ 科 卒 _ 高等詞	業 修了
_	等学校卒業程度	認定試験合格	 など〉								_	
※入学時の最終学歴が不明	の場合には右欄	の□に✔印を記	己入してください	١,								不明
備 (校名変更・)	考廃校等)											
京都芸術大学長 殿							西	i暦		年		月

上記の者は、本校において法令(学校教育法第132条)に定める大学編入学資格を有する者であることを証明する。

学 校 所 在 地

学 校 名

学 校 長 名

公 印

発 行 担 当 者 (電 話 番 号)

証明書発行ご担当者様へ

本証明書は、高等学校専攻科を修了された方が、本学へ編入学するために必要な書類です。すべて貴校にて記入し、依頼者にお渡しください。 なお、未記入項目があった場合、再発行いただくことになります。ご記入前に必ず79ページをご確認ください。

「編入学基礎資格証明書 | の発行について

本証明書は、志願者が文部科学省の定める大学編入学のための基準を満たしていることを証明する資料となります。 貴校卒業生(または在学生)より本証明書の発行依頼がありましたら発行手続きをお願いいたします。 なお、記載にあ たっては、すべて専門学校または高等学校においてご記入ください。

基準を満たしていない場合は、依頼者に説明のうえ、証明書は発行しないでください。

専修学校専門課程(専門学校)修了者の場合

次のすべての基準を満たす場合に編入学が認められます。

(1) 当該学生の在籍期間中、専修学校認可を受けていること

本学通信教育部では、専修学校専門課程(専門学校)からの編入学出願資格を、専修学校設置基準施行1976 (昭和51) 年1月以降の入学者としております。したがって、当該学生の修了時に専修学校認可を受けている場合でも、専修学校設置基準施行以前の入学者については、編入学出願を認めておりません。

(2) 文部科学省が定める大学編入学のための基準を満たすこと

専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(第56条に規定する者に限る。)は、文部科学大臣の定めるところにより、大学に編入学することができる。「学校教育法第132条〕

<参考>

- ○学校教育法第132条に規定する文部科学大臣の定める基準は次のとおり。
 - ・修業年限が2年以上であること
 - ・総授業時数が1.700時間以上又は62単位以上であること
- (3)大学入学資格を有すること

大学に入学することのできる者は、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者とする。〔学校教育法第90条〕高等学校卒業者、高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者はこの要件を満たします。

高等学校専攻科修了者の場合

次のすべての基準を満たす場合に編入学が認められます。

(1) 文部科学省が定める大学編入学のための基準を満たすこと

高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(第90条第1項に規定する者に限る。)は、文部科学大臣の定めるところにより、大学に編入学することができる。〔学校教育法第58条の2〕

<参考>

- ○学校教育法第58条の2に規定する文部科学大臣の定める基準は次のとおり。
 - ・修業年限が2年以上であること
 - ・課程の修了に必要な総単位数その他の事項が、別に定める基準を満たすものであること
- ○全日制の課程又は定時制の課程の場合、全課程の修了要件は、当該課程に修業年限の年数以上在学し、62単位以上を修得するものであること。通信制の課程の場合、当該課程に修業年限の年数以上在学し、62単位以上を修得することと、120単位時間(1単位時間の標準は50分)に修業年限の年数に相当する数を乗じて得た授業時数以上の面接指導による授業を履修することのいずれにも該当することを要件とすること。〔平成28年文部科学省告示第35号〕
- (2)大学入学資格を有すること

大学に入学することのできる者は、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者とする。〔学校教育法第90条〕

お気づきの点がございましたら、下記までお問い合わせください。 京都芸術大学通信教育課程入学課

<u></u>
סס : 0120 - 20 - 9141

「編入学基礎資格証明書」の記入例

	结Ⅰ 唑-	甘林次46至	田書				
	編入字 (専修学校専門課程	基礎資格証 <車門学校>修		田)			 _ 該当する方に○印をつけてください
「記の者は、本校において修業年限が2			1 1 加入于				7 談当りる方に○印をうりてください
まい看は、本校においく修業牛阪が2 フ リ ガ ナ	年以上の専門課程を修了した者 	(である。	#.	年月	<u> </u>	*/	
				T //	н		
氏 名		男・女	(西暦)	年	月 [/ ji	
学 校 名						/\^ *	年月日はすべて
(修了当時の名称)						/ で 記入_	西暦・アラビア数字でご記入ください
学科・コース名		専門課程			7	してく	
(修了当時の名称)		(修了当時の名詞	陈)		/_	たさい!	쓰셨지 쌀된 그 그십년
(西暦)		(西暦)				, s	学校名・学科・コース名は 修了時の名称をご記入ください
入学・修了年月日	年 月	日 入学 ~	年	月 日	修了・修了見	込 た、	
 貴校専門課程入学時の最終学歴(**)	下記1・2・3のいずれか該当す	5欄にご記入ください			/	熱でイン	
1 高等学校卒業	1 10 2 0 0 7 1 10 12 17	July 1 - 2 HO / (// CC + /		/	/	ンクが	
		高等学校		/	_ 科 卒業	消え	
2 専修学校卒業		専修学校				消えるペンは使用	大学入学資格の有無を確認しますので、
3 その他		(専門学校)			高等課程 修	は使	貴校専門課程入学時の最終学歴
				/		用	(入学基礎資格)を該当欄にご記入ください
					_	1 7	> ・ 品等字校
〈高等学校卒業科	程度認定試験合格など〉			/	_		・高等学校卒業の場合 1・専修学校高等課程修了の場合 … 2
				/ _		ないでくださ	
※入学時の最終学歴が不明の場合には右	□欄の□に✓印を記入してください。					しないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2
※入学時の最終学歴が不明の場合には右 専門士の称号の付与について(下記	指欄の□にく印を記入してください。 - 己1・2のいずれか該当する方に○					ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2
※入学時の最終学歴が不明の場合には右	間欄の□にく印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が	付与された者である	以上修得した者で	***************************************	不明	ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2
**入学時の最終学歴が不明の場合には右 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示	間欄の□にく印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が	付与された者である	以上修得した者で	*55	□ 不明	ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 3
**入学時の最終学歴が不明の場合には右 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示	n欄の□にく印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時	付与された者である	以上修得した者で	**ある	□ 不明	ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2・その他の場合 … 3貴校が専修学校専門課程として
**入学時の最終学歴が不明の場合には在 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年	n欄の□にノ印を記入してください。 記1 · 2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 : 月 日 (西暦)	付与された者である				ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 3
**入学時の最終学歴が不明の場合には右 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当	面欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 三月日 (西暦)	付与された者である				ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください
**入学時の最終学歴が不明の場合には在 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年	面欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 三月日 (西暦)	付与された者である	年	Я	日 -	ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976
**入学時の最終学歴が不明の場合には右 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当	市欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 : 月日 (西暦)	付与された者である	年	Я	日 -	ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります)
**入学時の最終学歴が不明の場合には 専門士の称号の付与について (下記 1 1994年6月21日文部省告示: 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃	市欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 : 月日 (西暦)	付与された者である	年	Я	日 -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります)
**入学時の最終学歴が不明の場合にはな 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示: 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃	京欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に(第84号により、専門士の称号が かないが、総授業時数が1,700時 : 月 日 (西暦) 出時)の (西暦)	付与された者である	年年	Д Д	日 -	ないでください。	・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります) 修了時の課程・学科が専門課程として 認可された年月日をご記入ください
**入学時の最終学歴が不明の場合には在 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考 (校 名 変 更・廃 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	面欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号がいないが、総授業時数が1,700時 日 (西暦) 位 (西暦) 校 等)	付与された者である	年年	Д Д	日 -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります)
**入学時の最終学歴が不明の場合には 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示: 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 事修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃	市欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 三月日 (西暦) 当時)の (西暦) 校等)	付与された者である	年年	Д Д	日 -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります) 修了時の課程・学科が専門課程として 認可された年月日をご記入ください 上記「専修学校専門課程設置認可年月日」と
※入学時の最終学歴が不明の場合には在 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃 (都芸術大学長 殿 記の者は、本校において法令(学校表 学 校 所	r欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 三月日 (西暦) (西暦) 校等) な音法第132条)に定める大学組 在 地	付与された者である	年年	Д Д	B -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 一 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります) 修了時の課程・学科が専門課程として 認可された年月日をご記入ください 上記「専修学校専門課程設置認可年月日」と
**入学時の最終学歴が不明の場合には在 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃 都芸術大学長 殿 記の者は、本校において法令(学校教 学 校 所 学 校 発 行 担	r欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 三月日 (西暦) (西暦) 校等) な音法第132条)に定める大学組 在 地 名 長 名 当 者	付与された者である	年年	月月月日	B -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります) 修了時の課程・学科が専門課程として 認可された年月日をご記入ください 上記「専修学校専門課程設置認可年月日」と 同じか、それ以降の年月日になります 学校名・学科・コース名に変更等が ある場合はご記入ください
※入学時の最終学歴が不明の場合には花 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃 部芸術大学長 殿 記の者は、本校において法令(学校教 学 校 所 学 校	r欄の□にノ印を記入してください。 記1・2のいずれか該当する方に○ 第84号により、専門士の称号が ないが、総授業時数が1,700時 三月日 (西暦) (西暦) 校等) な音法第132条)に定める大学組 在 地 名 長 名 当 者	付与された者である	年年	月月月日	B -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合
**入学時の最終学歴が不明の場合にはな 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示: 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃 を都芸術大学長 殿 記の者は、本校において法令(学校教 学 校 所 学 校 発 行 担 に 配明書発行ご担当者様へ	□ (西暦)	付与された者である 間以上または62単位	年年	月 月 日 年 日 する。	E -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります) 修了時の課程・学科が専門課程として 認可された年月日をご記入ください 上記「専修学校専門課程設置認可年月日」と 同じか、それ以降の年月日になります 学校名・学科・コース名に変更等が ある場合はご記入ください また、廃校・休校により証明書発行業務が 事務移管されている場合は、
**入学時の最終学歴が不明の場合にはな 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃 都芸術大学長 殿 記の者は、本校において法令(学校教 学 校 所 学 校 発 行 話 に 電話:	□ (西暦) (西暦) (西暦) (本 地 名 名 当 号) (本 学 へ編入学する また) (本 学 へ編入学する また) (本 学 へ編入学する また) (本 で か で か が 、 本 学 へ編入学する また) (本 で か で か で か で か で か で か で か で か で か で	付与された者である 間以上または62単位	年 年 西暦 であることを証明	月月月日する。公印で記入し、依頼者	E -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合
**入学時の最終学歴が不明の場合にはな 専門士の称号の付与について(下記 1 1994年6月21日文部省告示 2 専門士の称号は付与されてい 専 修 学 校 設 置 認 可 年 上記学生が終了した課程・学科(当 専修学校専門課程設置認可年月 備 考(校名変更・廃 都芸術大学長 殿 記の者は、本校において法令(学校教 学 校 所 学 校 発 行 話 証明書発行ご担当者様へ 証明書は、専修学校専門課程を修了	□ (西暦) (西暦) (西暦) (本 地 名 名 当 号) (本 学 へ編入学する また) (本 学 へ編入学する また) (本 学 へ編入学する また) (本 で か で か が 、 本 学 へ編入学する また) (本 で か で か で か で か で か で か で か で か で か で	付与された者である 間以上または62単位	年 年 西暦 であることを証明	月月月日する。公印で記入し、依頼者	E -		・専修学校高等課程修了の場合 … 2 ・その他の場合 … 3 貴校が専修学校専門課程として 認可された年月日をご記入ください (専修学校設置基準施行1976 (昭和51)年1月以降が対象となります) 修了時の課程・学科が専門課程として 認可された年月日をご記入ください 上記「専修学校専門課程設置認可年月日」と 同じか、それ以降の年月日になります 学校名・学科・コース名に変更等が ある場合はご記入ください また、廃校・休校により証明書発行業務が 事務移管されている場合は、

ご記入・捺印をお願いします